

令和3（2021）年度 2月期入試
 一般入学試験・社会人特別選抜
 理工情報生命学術院数理物質科学研究群
 国際マテリアルズイノベーション学位プログラム
 （博士前期／博士後期課程）
 選抜方法の変更について

理工情報生命学術院数理物質科学研究群国際マテリアルズイノベーション学位プログラム（博士前期／博士後期課程）における2月期入試については、選抜方法をオンライン入試に変更します。募集要項の「6.選抜方法等」における「学力検査日程・試験科目等」の国際マテリアルズイノベーション学位プログラム（博士前期／博士後期課程）の項目を以下の通り訂正します。公開中の募集要項については訂正したものを掲載します。

なお、オンライン入試の詳細については、国際マテリアルズイノベーション学位プログラムから出願者に対し個別に連絡します。

国際マテリアルズイノベーション学位プログラム

2月期		第一段階選抜 令和2年(2020年)12月18日(金)～ 25日(金)		第二段階選抜 令和3年(2021年) 2月1日(月)～3日 (水)
科目		書類選考(100 点)	外国語(100点)	口述試験(200点)
学位プロ グラム	時 間	—	—	10:00～17:00
国際マテリアル ズ イノベーション		出願書類によ り選考評価	英語<1> TOEFL、TOEIC、 IELTSまたは TOEFL iBT	面接<2> (研究計画、基 礎学力、専門知

2月期		第一段階選抜 令和2年(2020年)12月18日(金)～ 25日(金)		第二段階選抜 令和3年(2021年) 2月1日(月)～3日 (水)
科目		書類選考(100 点)	外国語(100点)	口述試験(200点)
学位プロ グラム	時 間	—	—	10:00～17:00
			Special Home Editionの点数を 評価) ※英語スコアの 提出方法につい てはこちらを必ず 確認ください。	識に関して試問 する) Zoomによるオン ライン面接

1. 受験生は、志望する分野の指導教員（[研究分野一覧](#) 参照）と事前に連絡をとってください。
2. 外国語（英語）の学力検査について

<1>外国語（英語）については、「1. TOEFLの受験者用スコア票（Examinee Score Reportまたは、2019年8月1日以降に発行されたTest Taker Score Report）を出願時に提出」、「2. TOEICの公式認定証（Official Score Certificate）またはTOEICのOfficial Score Reportを出願時に提出」、「3. IELTSのアカデミック・モジュールの成績証明書（Test Report Form of IELTS（Academic Module））を出願時に提出」または「4. TOEFL iBT Special Home Editionの受験者用スコア票（Test Taker Score Report）を出願時に提出」の四つの選択肢から、いずれか一つを出願時に選択します。上記の証明書は、2018年9月以降に受験したものが有効です。コピーの提出は認めません。筆記試験は実施しません。

<1>外国語（英語）については、「1. TOEFLの受験者用スコア票（Examinee Score Reportまたは、2019年8月1日以降に発行されたTest Taker Score Report）」、「2. TOEICの公式認定証（Official Score Certificate）またはTOEICのOfficial Score Report」、「3. IELTSのアカデミック・モジュールの成績証明書（Test Report Form of IELTS（Academic Module））」または「4. TOEFL iBT Special Home Editionの受験者用スコア票（Test Taker

Score Report) 」のうち、いずれか一つの原本を指定された期日までに郵送または持参により提出すること。上記の証明書は、2018年9月以降に受験したものが有効です。コピーの提出は認めません。筆記試験は実施しません。

(詳細について、必ずこちらをご覧ください。)

期日までに原本の提出が間に合わない場合には、期日までにインターネット上で表示されるスコアをコピーしたものを提出した上で、原本を指定された期日までに郵送または持参により提出してください。

外国語（英語）の得点については、以下の基準点数を参考にしてください。以下の基準点数に達している場合には、当該学位プログラムで実施する外国語（英語）の得点を満点に換算します。

TOEIC	ペーパー版 TOEFL	インターネット版 TOEFL	コンピュータ版 TOEFL	IELTS
860	597	98	247	7.0

3. 新型コロナウイルスの影響により英語スコア票を提出できない者への特例措置について

以下 A・B の両方の条件を満たす者のみ、英語スコア票を提出できない者を対象とする特例措置を申請することができます。

A : TOEFL iBT Special Home Edition が実施されていない国（中国・イラン等）に在住する者

B : TOEIC、TOEFL iBT、IELTS の各種英語試験を本人の責によらない事由（例：居住国において試験が実施されていない、試験が中止になった等）で受験できない者

（特例措置の詳細はこちら）

特例措置を申請する者は数理物質工リア支援室大学院教務へ申し出てください。

申請事由に虚偽があった場合には受験結果を取り消すことがあります。

日本を含む TOEFL iBT Special Home Edition が実施されている国に居住する者は、特例措置の対象とはなりません。

4. 個別面接について

1. ~~<2> 来学の土行直接面接による受験ができない場合、遠隔面接を Web 出願時に選択することができる。~~

遠隔面接については、外国から本学に接続する遠隔面接に限る。

遠隔面接会場については、原則、公共性の高い入試に適した場所で行う。

ただし、遠隔面接を希望する者は、口述試験日の本学が指定する時間に、音声、画像とも良好な状況で通信可能な環境を確保できることを条件とする。

なお、受験生の通信環境の問題で、音声、画像の良好な状況が確保できない場合、口述試験については欠席扱いとなる場合がある。

Zoom によるオンライン面接により行う。

口述試験の試験時間については、後日メールで送付される「口述試験時間割表」を参照すること。